

# ピュアコート ZERO ミラー 施工手順説明書

## 【施工前の注意点】

- フィルム貼りや着色・コーティングなどの処理・物理的な加工を表面に施したミラーや、ガラス以外のミラーへの施工は推奨しません。
- 施工前には油膜除去剤などを使用し、施工面の油膜や汚れを完全に除去してください。下地処理を行わず施工した場合、性能が発揮できない恐れがあります。
- 埃やチリが多く舞う場所では施工しないでください。

## 準備するもの

●ピュアコート ZERO ミラー



●油膜除去剤



●研磨スポンジ



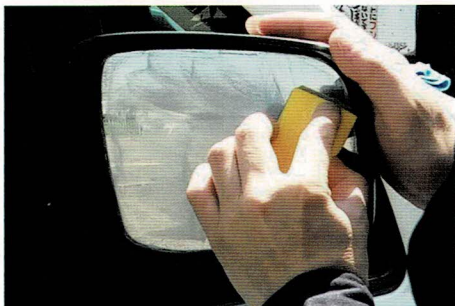
●クロス(2枚)



●A4 用紙 1枚(飛散防止用)  
またはそれに変わる紙など  
ミラー周りを養生できるもの

●マスキングテープ(紙を固定)

## 施工方法



1 ミラー面に付着している汚れを、油膜除去剤などを使用してきれいに除去してください。

ミラー面に撥水成分が付着している場合も、必ず除去してください。



2 絞りクロスで油膜除去剤が残らないよう、きれいに拭き取ってください。  
次に乾いたクロスで、水分やシミ、埃、ケバが残らないようしっかりと拭き上げてください。



3 ミラーとカバーの隙間に A4 用紙を横半分に切って差し込み、コート剤が周辺に飛散しないよう養生します。下側はさらに横半分に折り差し込みます。

紙が不安定な場合は、マスキングテープ等で紙をカバーに固定してください。



4 「ピュアコート ZERO ミラー」をミラー面上部から全面にたっぷりとスプレーしてください。

(約 10 プッシュ)

塗布前に数プッシュ空吹きしてください。



5 周辺部へ飛散した場合は、すぐに濡れタオルなどで拭き取ってください。  
またミラー面とカバーの隙間に溜まるコート剤も拭き取ってください。

付着したまま長時間放置すると、シミになる可能性があります。



6 紙を外し、自然乾燥させて完了です。  
1~2 分で上部から乾燥が始まり一時的に白くなりますが、乾燥すると透明に仕上がります。

完全に乾燥するまで(約 30 分程度)は、水に濡れないようにしてください。  
仕上がりが悪い場合は、きれいにコート剤を拭き取って再度スプレーしてください。

## 【施工後の注意点】

- 施工後はサイドミラーを手で触ったり、タオルで拭かないでください。撥水効果が失われます。
- 施工後のミラーは、若干白くなる恐れがあります。後方確認するには問題ないレベルですが、夜間など気になる場合は被膜を拭き取ってください。  
また、姉妹品の「ピュアコート ZERO2 サイド」は、施工後の白濁現象がなく、撥水効果で見えやすくクリアな視界を確保するので、こちらもお勧めしております。
- 施工面が白くなってきましたら、効果が落ちてきているサインです。再施工をお勧めします。
- 早朝や気温、湿度の急激な変化などによる「結露」により白く曇ることがあります。この場合、自然に曇りが取れるのを待ってください。急ぎの場合は拭き取って、再度施工してください。
- 効果の低下や外的要因により、サイドミラーが見えにくくなり走行に支障をきたす場合は、被膜を拭き取ってください。
- ミラー以外のガラス面にも施工できますが、フロントガラスへの施工はしないでください。